

国際水準GAP教育推進プロジェクト

北海道ふるさと・みらい
創生推進事業(H30~32)

【趣旨】 将来の北海道の農業を支え、地域の農業振興を担う人材を育成するため、国際水準のGAP認証取得や、地域農産物の国際的な取引に関する指導方法等についての実践研究を行い、成果を全道に広く普及することにより本道における農業教育の充実を図る。

道
農政部
及び
高校教育課

[Internet Meeting]
北海道農業教育グローバル政策会議
・各年度のごとの重点目標や研究計画の確認
・実践研究の成果と課題等を検証・評価・共有

全道へ成果を広く発信・普及

実践研究の運営指導



[Internet Meeting]

GAP教育推進プロジェクト連絡会議

[連携機関]

地域自治体、農業改良普及センター、農業協同組合、農業士会、GAP認証機関 等

- ・クラウド活用能力<認証取得、情報共有>
 - ・ICT活用能力<プレゼンテーション、ネット会議>
- 情報セキュリティポリシーを定めた運用

本道の地域の農業振興を担う人材育成

- 高度な農業生産技術を育成
- 農業経営への挑戦意欲の向上
- 北海道ブランドを国際的ブランドへ

<実践研究内容>

- 食品安全、環境保全、労働安全等の農業生産工程管理についての知識・技術等の習得

国際水準のGAP認証取得

- 関係機関や企業、大学等と連携し、地域農産物の国際的な取引に関する指導方法等の改善・充実

東京2020オリ・パラ大会の食材調達

グローバルマーケットへの進出